

秋田県高校図書館を守る会
代 表 高 木 英 子 様

2009年4月5日
藤本金治

要望書に対する回答を送ります

貴重なご要望、ご意見ありがとうございました。

日ごろのご活動に心から敬意を表します。

選挙運動の渦中であり、十分意を尽くした回答が準備できませんが、とりあえず、私の考えを以下のようにお伝えします。

まずもって、GDP比3.4%と、OECD諸国で最下位、諸国平均の7割にも達していない日本の教育予算の増額を政府に求めます。

要望のご趣旨と事項については、私はまったく同感です。

私の基本的考えは、以下のとおりであり、国の制度としても強く求めるとともに、知事になったら、県独自の制度としても力を尽くしたいと思います。

学校図書館の整備をはかるため国の財政措置を充実させ、県としても財政運営上の優先課題の一つとして位置づけます。学校図書館に専任（正規職員）の学校司書を配置し、所蔵資料を充実させます。子供の読書推進計画は、図書館の整備推進をはかる目的で策定し、「読書冊数」を競わせることがないようにします。図書館サービスと機能の変質につながる学校図書館運営を民間企業に委ねることに反対します。

以上、回答とさせていただきます。